

（仮称）世田谷区教育振興基本計画策定に伴う 幹部部会（第2回）

教育総務課 令和4年10月24日

（11月7日 スライド7のアンケート結果を追記）

次第

1 . アンケート実施報告

2 . 教育目標、基本方針（取組みの視点）

3 . 4つの教育関連計画のあり方について

教育の情報化推進計画・不登校支援アクションプラン・特別支援教育推進計画・図書館ビジョン

4 . その他

5 . 参考資料

文科省 中教審の第8回教育振興基本計画部会の資料（令和4年10月13日）

次回の開催は、12月13日（火曜日）

設置目的など

目的

(仮称)世田谷区教育振興基本計画について、アドバイザー会議での意見交換等を踏まえ、計画の骨子となる教育目標・基本方針(教育目標を実現させる指針として、基本的な方針又は取組みの視点)を策定する。
各部の課題や今後の方向性などを踏まえた意見交換を行う。
計画の構成(案)の検討

出席者

教育長、教育総務部長、教育政策部長、教育総合センター担当参事、生涯学習部長、教育総務課長、学校職員課長、教育指導課長、教育研究・研修課長、学校経営副参事、生涯学習・地域学校連携課長

日程

次頁のとおり

その他

- ・ 7月の総合教育会議において、教育大綱を踏まえ、教育振興基本計画を策定することとなった。
- ・ 4つの計画(教育の情報化推進計画・不登校支援アクションプラン・特別支援教育推進計画・図書館ビジョン)のあり方を検討
- ・ 出席者以外の教育委員会の管理職については、適宜、情報提供を行う。
- ・ 事務局は、教育総務課教育計画・事務調整

骨子(案)を踏まえて

検討部会において、個別具体的な事業である行動計画(実施計画)を策定していく

アドバイザー会議・幹部部会 日程

幹部部会
第1回

- 教育目標、基本方針などの教育振興基本計画の骨子（案）について
- 教育長、教育管理職で意見交換
- 議題** 教育に関する動向を踏まえた教育目標・基本方針、各部の課題や今後の方向性、計画の構成（案）の検討
- 議題** アドバイザー会議で学識経験者と意見交換したいテーマ

8月31日（水）10時～11時
教育長室

第1回

- 2名の学識経験者より、最新の教育に関する動向や課題、今後の教育に関する方向性などの説明（こども基本法・教育基本法体制での教育政策の方向性について、いじめと子どもの意見）
- 学識経験者、教育長、管理職で意見交換
- 日本大学文理学部教授（教育学科） 末富 芳（かおり）、兵庫県立大学環境人間学部准教授 竹内和雄

10月5日（水）18時～19時30分
教育委員会室、オンライン会議

幹部部会
第2回

- 教育目標、基本方針などの教育振興基本計画の骨子（案）について
- 教育長、教育管理職で意見交換
- 議題** 骨子（案）、各部の課題や今後の方向性など

10月24日（月）13時～15時
教育長室

第2回

- 第1回目の振り返りと世田谷区の教育の方向性について
- 学識経験者、教育長、管理職で意見交換
今後の教育政策や課題など

11月16日（水）18時～19時30分
教育委員会室、オンライン会議

幹部部会
第3回

- 教育振興基本計画の骨子（案）の確定について
- 教育長、教育管理職で意見交換
- 議題** 骨子（案）の確定。策定委員会（12月23日）での報告に向けての検討

12月13日（火）13時～15時
教育長室

アンケート実施報告

実施概要など

1. 実施期間
令和4年9月7日(水)～9月21日(水)
2. 実施校
【小学校3校】用賀小学校、船橋小学校、下北沢小学校
【中学校2校】桜丘中学校、東深沢中学校
1学年1クラス(小18クラス分、中6クラス分)に依頼
3. 実施手法
Microsoft Forms を使用
QRコードを児童・生徒のiPadのカメラで
読み込んで記述式で回答



実施目的

第2次世田谷区教育ビジョンを引き継ぐ(仮称)世田谷区教育振興基本計画の策定の際に、児童・生徒の意見を参考にするため。

子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)、こども基本法(令和5年4月施行予定)、世田谷区子ども条例などの「子どもの意見の尊重」の主旨やこども家庭庁の考え方を踏まえて、アンケート実施を決定

アンケート内容

質問1

みんなが楽しいと思う学校は、どんな学校ですか。
また、どんな学校にしたいですか。
(共生社会(違いを認め合う)に関する視点)
(学校生活や学習内容、教育環境面に関する視点)

質問2

みんなが幸せになるためには、なにが必要だと思いますか。
(ウェルビーイングに関する視点)



質問3

大人になったら、どんなことをしたいですか、してみたいですか。
(目標設定、挑む・挑戦する意欲に関する視点)



アウトカム

(仮称)世田谷区教育振興基本計画の骨子(教育目標・基本方針)の案を策定

アンケート結果

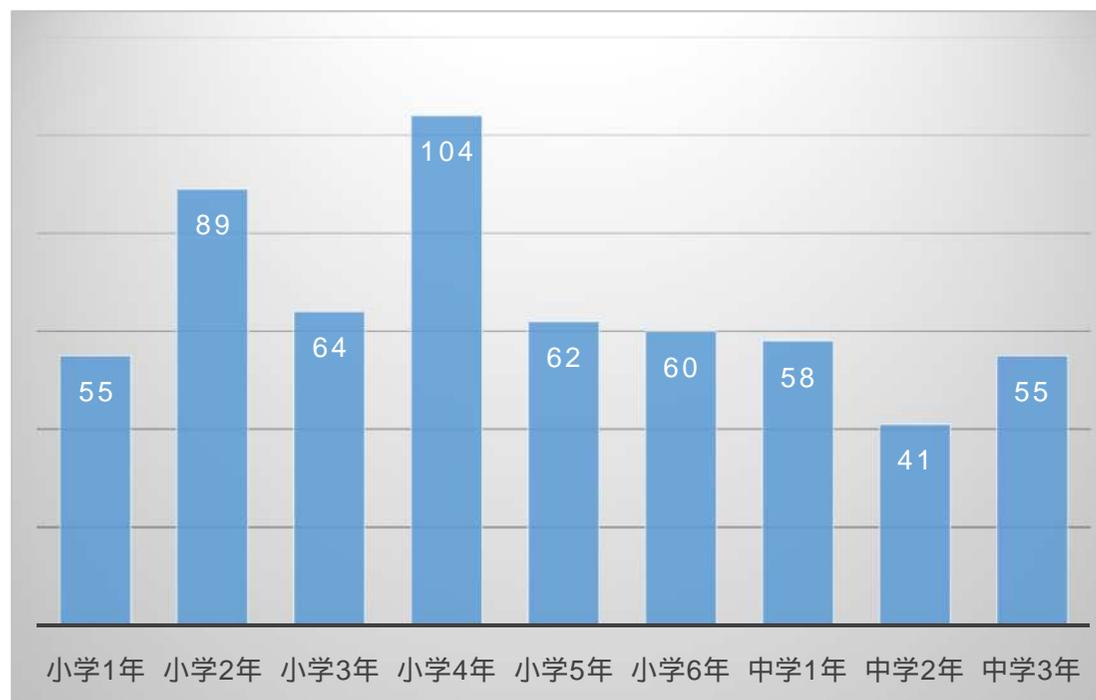
回答者数

回答者数 … 588名



内 訳

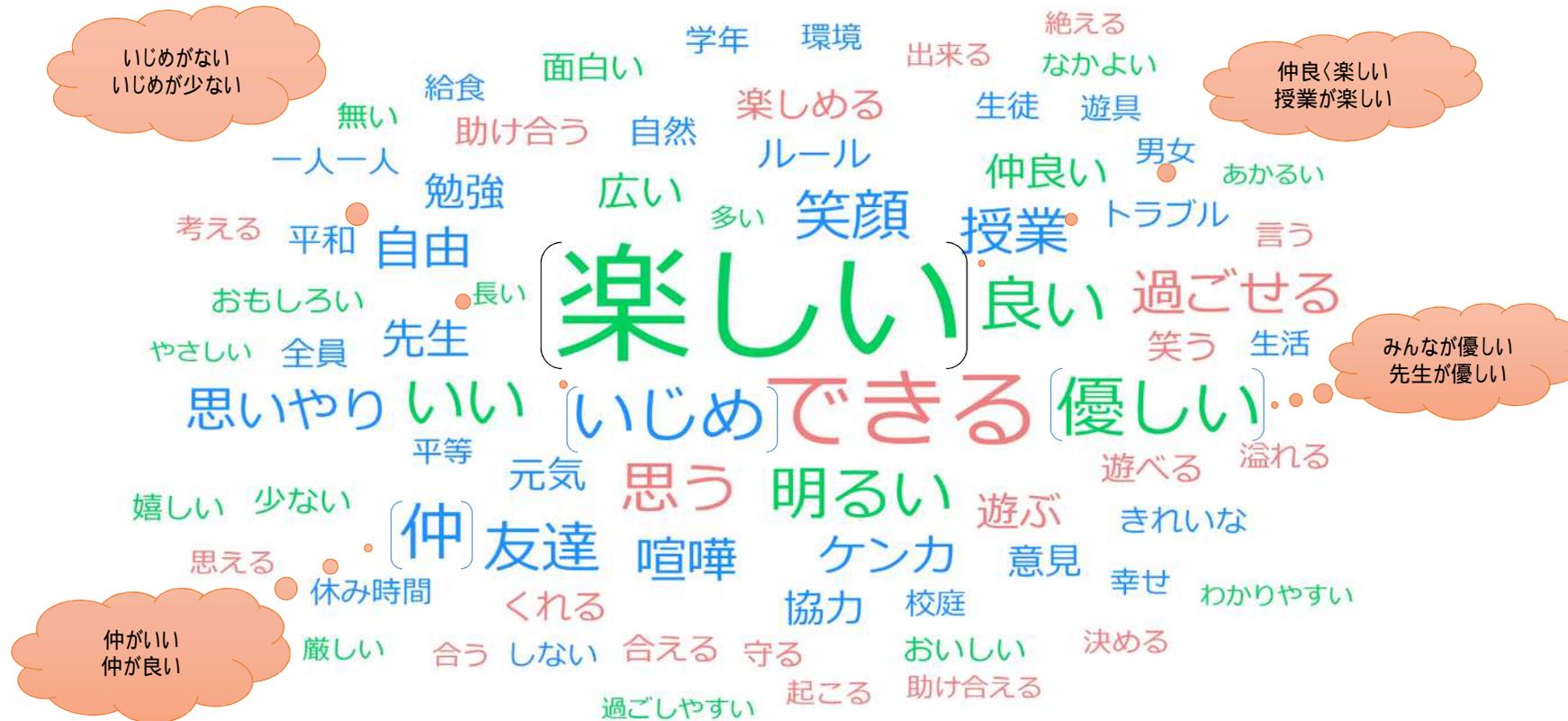
	実施数	回答者数	回答率
小学1年生	88名	55名	63%
小学2年生	89名	89名	100%
小学3年生	85名	64名	75%
小学4年生	106名	104名	98%
小学5年生	107名	62名	58%
小学6年生	104名	60名	58%
中学1年生	62名	58名	94%
中学2年生	58名	41名	71%
中学3年生	64名	55名	86%
合計	763名	588名	77%



子どもの意見（概要）については、次のページに記載

アンケート結果（テキストマイニング）

質問1 みんなが楽しいと思う学校は、どんな学校ですか。また、どんな学校にしたいですか。



参考資料

出現頻度

問1 全体（名詞）

名詞	出現頻度	
仲	45	～が良い ～がいい
いじめ	44	～がない、～が少ない ～のない
友達	36	～と仲良く、～がいっぱいいる、 ～思いな、優しい～
笑顔	35	～に満ちた みんなが～ ～が溢れる
授業	32	～が楽しい、～が面白い ～がない
喧嘩	27	～をしない ～がない
思いやり	25	～のある、～がある
自由	24	～な、～に、～時間
ケンカ	21	～がない、～のない
先生	19	～が優しい、～が怒らない
協力	17	～できる、～する
勉強	17	～できる

問1 全体（動詞）

動詞	出現頻度	
できる	66	～ができる、協力～、楽しく～
思う	31	～と思う、～だと思ふ
過ごせる	22	笑顔で～、仲良く～ 楽しく～、心地よく～
遊ぶ	15	～時間、～時に
楽しめる	11	みんなが～、勉強を～
笑う	10	仲良く～

問1 全体（形容詞）

形容詞	出現頻度	
楽しい	114	仲良く～、授業が～、明るく～
優しい	39	みんなが～、先生が～
良い	34	仲が～、仲の～
いい	33	仲が～、～がいい
明るい	32	～学校、元気で～
広い	14	校庭が～、体育館が～
仲良い	13	みんなが～、男女～

参考資料

出現頻度

問2 全体（名詞）

名詞	出現頻度	
思いやり	113	~のある心が必要 ~が必要 ~の心 ~を持つ
優しさ	69	みんなの~ 一人一人の~
友達	33	気楽に話せる~ 大切な~
けんか	30	~をしない ~をなくす ~がおきなかったら幸せになる
ルール	28	~を守る
笑顔	25	~が必要だと思う みんなが~でいること
協力	18	みんなの~ いろんな人の~
楽しさ	15	~だと思います ~が必要
お金	15	~持ち ~と時間
学習	13	~道具

問2 全体（動詞）

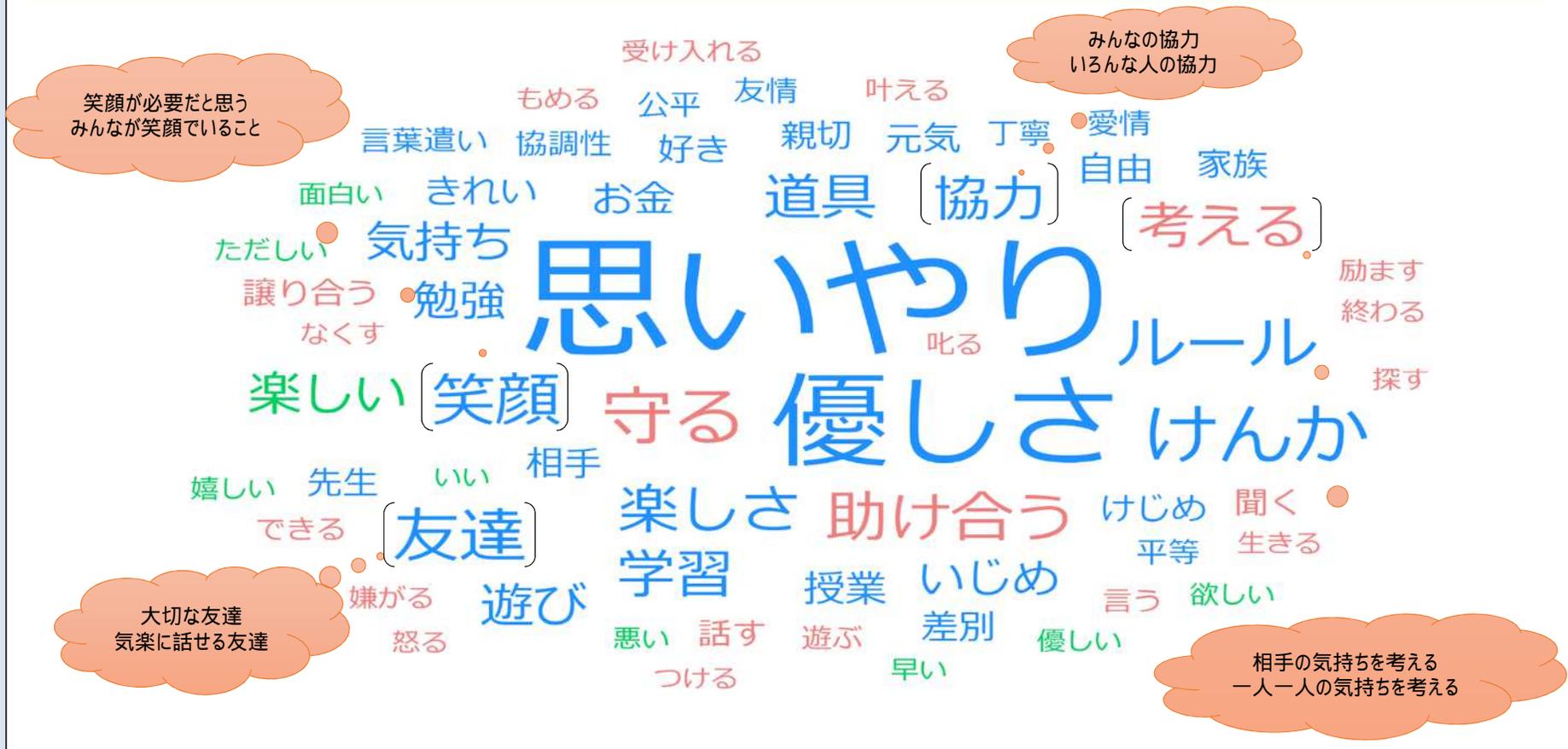
動詞	出現頻度	
守る	28	ルールを~
助け合う	17	協力し~
考える	12	相手の気持ちを~ 一人一人の気持ちを~ 全員が相手のことを~
できる	6	安心~、信頼~ 相談~
譲り合う	5	~気持ち
認める	5	相手を~
合う	4	話し~
聞く	4	人の意見を~ 先生の話を~
受け入れる	3	~心

問2 全体（形容詞）

形容詞	出現頻度	
楽しい	10	みんなが~ ~生活
優しい	2	~人

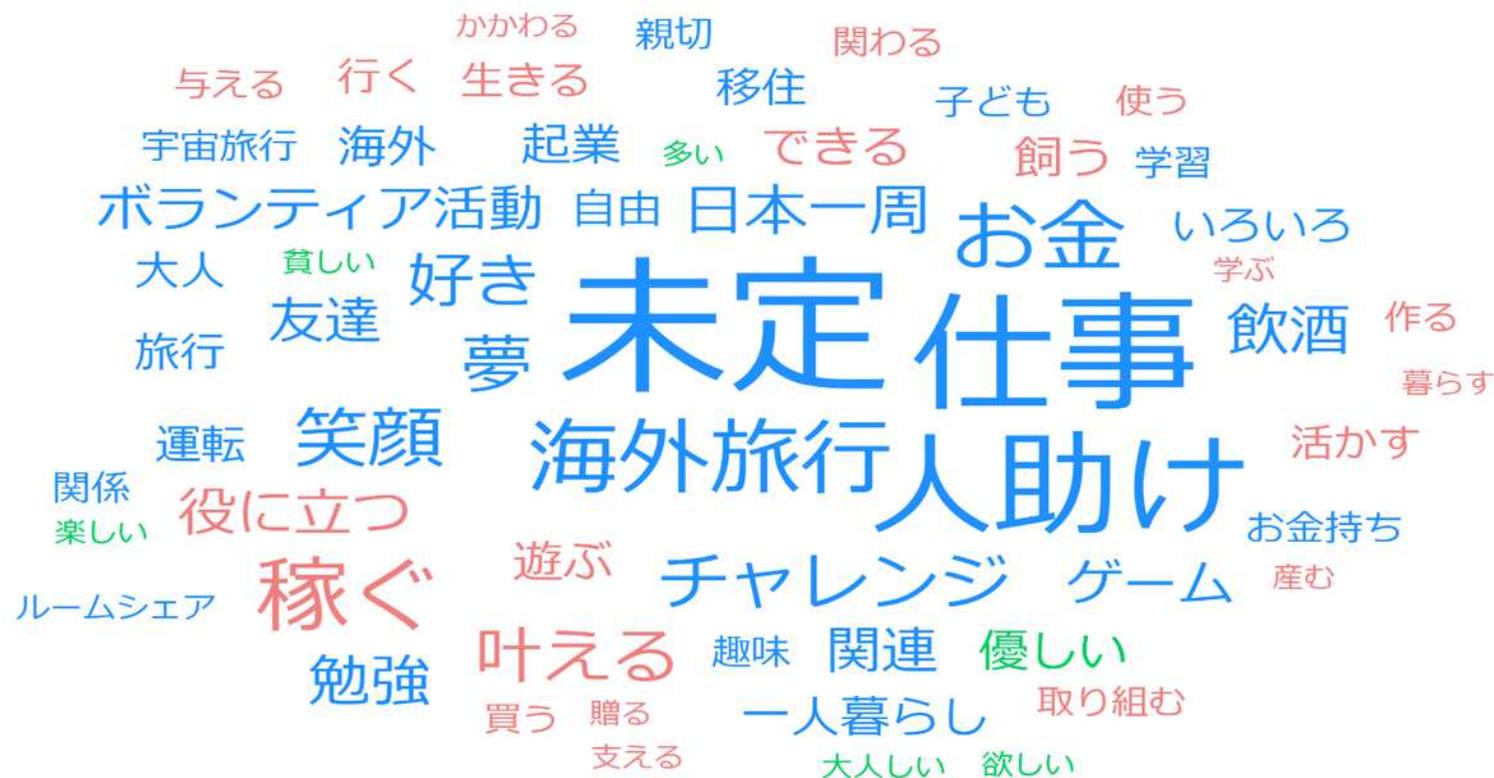
アンケート結果（テキストマイニング）

質問2 みんなが幸せになるためには、なにが必要だと思いますか。（小学生）



アンケート結果（テキストマイニング）

質問3 大人になったら、どんなことをしたいですか、してみたいですか。（職業以外）



参考資料

テキストマイニングとは

テキストマイニング（英：text mining）は、文字列を対象としたデータマイニングのこと。通常の文章からなるデータを単語や文節で区切り、それらの出現の頻度や共出現の相関、出現傾向、時系列などを解析することで有用な情報を取り出す、テキストデータの分析方法

名 詞：青色で表記

動 詞：赤色で表記

形容詞：緑色で表記

出現頻度が多いほど字体が大きく太くなる

教育目標、基本方針（取組みの視点）

第2次世田谷区教育ビジョンの検証

教育ビジョンの骨格の変遷

- 第1期行動計画……教科「日本語」・世田谷9年教育
- 第2期行動計画……「せたがや11+～キャリア・未来デザイン教育」 「キャリア・未来デザイン教育」
- 調整計画……教育総合センター（令和3年12月開設）～世田谷の新たな教育の中心拠点～
学び舎（幼保に拡充）

これからの視点

- ・子どもの意見などを踏まえ、子どもを中心に据えた計画を推進していく
- ・子どもの最善の利益を守っていくことを前提に、5年間の重点事業などを設定し、各課が施策を推進していく

アドバイザー会議概要

第1回開催日

令和4年10月5日（水）18時～19時30分 オンライン会議

（第2回開催予定11月16日（水）18時～19時30分オンライン会議）

会議概要（末富教授の発言要旨）

「こども基本法・教育基本法体制での教育政策の方向性について」

こども基本法を踏まえ、子どもの権利をしっかり位置づけた新たな計画の立案
学校における子どもへの人権侵害の根絶、指導モデルから支援モデルへの変革

不登校の子どもたちへの学びの保障や費用の支援

子どもの意見表明の尊重、参画の保障

子どもの権利を何よりも教職員が学び、研修し、指導していくことが必要

管理職への研修を実施し、管理職の意識改革も必要

会議概要（竹内准教授の発言要旨）

「新しい時代への対応、子ども主体の取組について」

G I G Aスクール構想で子どもたちがネット環境を使う、その中での新しい時代に対応した指導・支援が必要

新しい時代に合わせたルールづくりは、子どもたち自身に考えさせることが重要

ルールは、子どもたち自身で検証させることが必要

海外のいじめ対策では加害者にも寄り添っている。日本では加害者を指導しても、次のいじめが生まれ、支援もなく学校の先生に丸投げしているのが現状

児童・生徒へのアンケート

集計結果などを踏まえて、教育目標や基本方針に意見を反映していく

アウトカム

フィードバック

（仮称）世田谷区教育振興基本計画の
骨子（教育目標・基本方針）の案を策定

教育振興基本計画の骨子の素材

教育目標について

世田谷区教育委員会の「育てたい子ども像」として教育目標を定める
また、そのような子どもたちが育まれる世田谷の社会の実現を目指す

予測困難な未来を自ら切り拓くための礎となる指標を盛り込む

探究的な学び、個別最適な学びの視点
挑む・挑戦する意欲、気概の視点
違いを認め合う（共生社会）の視点
多様性、包摂性 誰一人取り残さない教育の推進
（ダイバーシティ&インクルージョン = 多様性と社会的包摂）
コミュニケーション能力向上の視点
グローバルに活躍する人材の育成の視点
幸せ（個人と社会全体のウェルビーイングWell-being）の視点

基本方針（取組みの視点）3～5つ程度

実施計画（行動計画）について

「取組み項目（取組み内容）」を定め、「実施計画・行動計画
（重点項目事業を含めた個別の取組み・施策）」を定める

重点項目事業とは、5年間で特に重点を置いて取り組んでいく事業

基本方針（取組みの視点）について

教育目標を実現させるための指針として、基本方針（取組みの視点）を定める

家庭・地域との学びの連携 教育総合センターが中心
キャリア・未来デザイン教育の推進 せたがや探究的な学びの実現、非認知的能力の育成
予測困難な社会で生きていく資質・能力
主体性・自主性・自立性の向上 選択力の習慣化 選択力の向上
社会の担い手としての自覚、役割を果たす
多様性が尊重される社会の実現、自己肯定感・自己有用感の向上
人権教育・道徳教育の推進
多様性や包摂性の理念の浸透、いじめ（重大な人権侵害）の撲滅
育つ環境や障害の有無に関わらず、等しく公平な質の高い教育環境の確保
インクルーシブ教育の実現、ジェンダーバイアス（偏り、思い込み）の解消
教育DXの更なる推進
ICTを活用した学びの推進、ICT環境整備の充実、教職員の支援
個々の能力、興味関心、将来の進路などの多様化
選択肢の多様化、個性や多様性の尊重
未知の世界、予測困難な社会で必要となる選択する力を高める
地域で支える教育活動の推進
大学、企業、町会、自治会、商店街、NPO法人等との連携 リカレント教育の推進
地域人材による部活動の活性化（スポーツ庁・文化庁） 休日の部活動の地域移行
多様な学びの場の拡充
不登校特例校、ほっとスクール、ギフテッドスクール（ギフテッド教育）などによる自己実現
特異な才能と学習困難とを併せ持つ児童・生徒に対する教育
文化の多様性を尊重し、国際社会の発展に寄与
教科日本語の充実、英語体験活動、海外交流の実施

【検討部会（作業部会）】

・3グループで取組み内容などの検討
・課題整理など

報告

策定委員会、教育委員会、区議会、総合教育会議、
庁内関係各課